

寄附講義「会社研究」令和5年度 第2回目

令和5年4月19日(水) 13時10分

講師 元パナソニック株式会社電材営業本部

関西四極会 監事 藤野 敬三 氏

テーマ：「パナソニック・松下幸之助の歩んだ道 &  
家庭用エアコンの企業間競争について」

本年度第2回目の寄附講座は、昭和49年3月に卒業され松下電器産業株式会社（現パナソニック株式会社）に勤務された 藤野 敬三先輩による、「パナソニック・松下幸之助の歩んだ道 & 家庭用エアコンの企業間競争について」という講義となりました。

先ず、最初に「四極会」の概要についてお話頂きました。

次に、下記タイトルに沿って創業者松下幸之助氏の軌跡を交えてパナソニック株式会社の歴史と精神について述べられました。

第1章：大阪で商人の礎を気づくと共に、電気事業に目覚める……  
礎

第2章：松下電器器具製作所を開業する……創業

第3章：産業人の真の使命を知り、事業家として会社の基礎を築く……命知

第4章：戦後の混乱を目にし、人間本来の姿を探求する……苦境

第5章：アメリカで鮮烈な体験をし、世界的な観点からの経営を志す……飛躍

第6章：高度経済成長の行き過ぎを警告し、不況打開に動く……

打開

第7賞：日本の未来を志向し、理想的な社会の実現に向けて動く……

経世

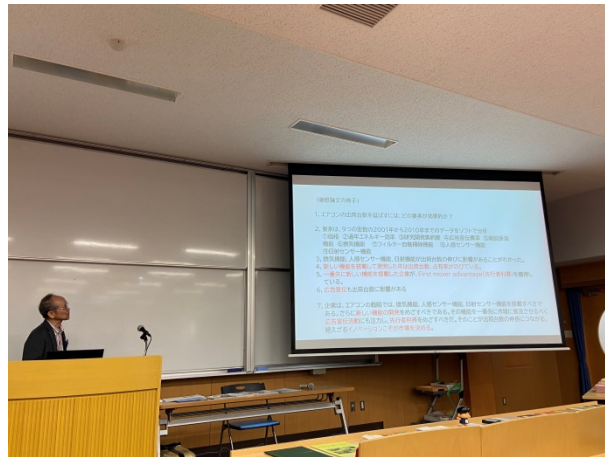


最後に、家庭用エアコンの企業間競争について以下の項目を話されました。

1. エアコンの仕組み
2. 家庭用エアコンの市場及び生産台数/金額について
3. 国内市場占有率の推移及び国内企業別出荷台数について
4. 通年エネルギー消費効率について
5. 新機能搭載後の変化について
6. 家庭用エアコンの現状と将来性について

換気機能・人感センサー機能・日射センサー機能を搭載したエアコンが優位であること、戦略的には、更に新しい機能の開発が重要で、その機能を一番先に市場に普及させる為、広告宣伝活動にも注力して、

先行者利得 (First mover advantage) を目指すべきであること、又、絶えざるイノベーションこそが市場を決めるとの趣旨のご意見を述べられました。



学生へのメッセージとして、

- チャールズチャップリンの言葉「人生には**3**つのものがあればいい。  
愛と勇気とサム・マネー」
- アルフレッドマーシャルの言葉「冷静な頭と温かい心」が送られました。

以上